

第2回原子力委員会定例会議議事録（案）

1. 日 時 1997年1月14日（火）10：30～

2. 場 所 委員会会議室

3. 出席者 伊原委員長代理、田畑委員、藤家委員、依田委員
松元原子力施設デコミッションング研究協会専務理事
上野山日本原子力産業会議開発部課長補佐
（事務局等）村田原子力調査室長
池本専門委員
廃棄物政策課 坂本
戸田原子力施設デコミッションング研究協会専務理事
原子力調査室 原、松尾、杉本、新井

4. 議 題

- （1）デコミッションングシンポジウムの開催結果について
- （2）平成7年度原子力産業実態調査報告について
- （3）原子力公開資料センターの設置について
- （4）その他

5. 配布資料

- （1）第1回原子力委員会臨時会議議事録（案）
- （2）デコミッションングシンポジウムの開催結果について
- （3）平成7年度原子力産業実態調査報告
- （4）原子力公開資料センターの設置について

6. 審議事項

- （1）議事録の確認

事務局作成の資料1第1回原子力委員会臨時会議議事録(案)が了承された。

- （2）デコミッションングシンポジウムの開催結果について

1996年11月18日（月）東京で開催された標記の件について、松元原子力施設デコミッションング研究協会専務理事より資料2に基づき、会議の目的、プログラムの内容、講演の概要等について、報告があった。

これに対し委員より、

- ・デコミッションングを含め、原子力のダウンストリームについては、今後国

民にしっかりと説明をしていく必要があり、そのための工夫をしていくことが重要
等の意見があった。

(3) 平成7年度原子力産業実態調査報告について

標記の件について、上野山日本原子力産業会議開発部課長補佐より資料3に基づき、調査の特徴、電気事業の支出動向、鉚工業の売上動向、商社の原子力関係取扱高、今後の支出見込み等、項目別の概要について報告があった。

これに対し委員より、

・将来の原子力産業の方向性に関して考え方が示せるよう、今後とも努力してほしい

等の意見があった。

(4) 原子力公開資料センターの設置について

標記の件について、事務局より資料4に基づき、設置の概要、開館日・日時、主な機能、閲覧に供する主な資料等について報告があった。

これに対し委員より、

・情報を要求する側の立場に立って、明確で分かりやすい情報提供ができるよう、関係機関とも連携して努力してほしい

等の意見があった。